

健診等機関からの請求及び結果データの受付に関する留意事項

【 受付データのファイル名 】

健診等機関から提出されるファイルは、圧縮ファイル（ZIP形式）にて、以下のファイル名で作成お願いいたします。

1. ファイル名

[提出元機関番号]_[提出先機関番号]_[提出年月日(YYYYMMDD)][同日分割送信回数(N)]_[実施区分コード(X)]

1 ファイルの中身には、

- 異なる複数の保険者分を入れられる。
- 異なる契約（1：1と1：N）を入れられる。
- 異なる健診機関は入れられない。

2. フォルダ名規則（項目と項目の間は「_（アンダーバー）」でつなげる）

項目	説明	桁数	
提出元機関番号	健診等を実施した機関番号	10桁	nnnnnnnnnn
提出先機関番号 1	代行機関番号（連合会番号）	8桁	nnnnnnnn
提出年月日	データ提出年月日	8桁	yyyymmdd
同日分割送信回数 2	送信回数 3	1桁	n
実施区分コード	健診「1」または保健指導「2」	1桁	n

- 1 健診等機関が所在する連合会番号（項番 に記載しております。）
- 2 提出年月日と同日分割送信回数の間は続ける。「_（アンダーバー）」は不要。
- 3 同じ送信元機関から同じ送信先機関に同日に複数回送信する場合（同日分割送信）、送信回数識別番号。1回目の送信では0とし、同日に2回目以降の送信をする場合、1、2、3、...と増やしていく。最大9までとする。1回で送信を完了する場合にも0を指定します。

【 契約形態と受付方法について 】

伝送媒体（CD-R、MO、FD）にて、各健診機関単位で提出されます。

ただし、郡市区医師会等にて取り纏めて、媒体で提出する場合、その際のファイル名は、以下のとおりとなります。

ファイル名

[医師会番号]_[連合会番号]_[提出年月日(YYYYMMDD)][同日分割送信回数(N)][実施区分コード(X)] . zip

【 受付受領書、エラー連絡書の取扱いについて 】

媒体（CD-R、MO、FD）にて、特定健康診査・保健指導決済システムより受付受領書がファイル単位で出力されます。また、エラーにて受付が不可の場合は、エラー連絡書がファイル単位で出力されます。

エラー連絡書に記載されているデータは、本システムへの受付が不可のため、健診等機関でデータの再作成が必要となります。

受付当月の20日頃までに本会より健診等機関へ送付いたします。

【 北海道国民健康保険団体連合会の代行機関番号について 】

代行機関番号 90199027 北海道国民健康保険団体連合会
札幌市中央区南2条西14丁目